

緑の風 FAX版



NO. 144 2022年4月25日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

大宮地本の36協定の交渉で明らかになった労働時間について
解決できるのはJR東労組だけだ！

曖昧だった出区点検時間を指摘！労働時間として確認！

大宮地本は申19号「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外及び公休日の労働に関する協定」の申し入れを行い、団体交渉を実施しました。(詳細は大宮地本HPを参照)

団体交渉において、運転士見習いが教育として通常より早い時間から出区点検を行った場合は、指導運転士が事前に管理者と話しを行い指示を受けた上で、発生した超過時間分を労働時間として取り扱うことを確認しました。



議事録確認で職場に負担が！？

議事録確認は2022年4月23日(土)に締結しました。締結する際、団体交渉で議論した内容にもかかわらず、文言を巡って状況が進展しない事態となりました。そのため職場では、勤務作成者に負担が強いられました。

議事録確認とは？

団体交渉で確認した内容を文言にし、労使の責任者で捺印する文書。締結すると、法的にも守られません。議事録確認は社友会では出来ません。

現場目線で職場の問題を解決できるのはJR東労組だ！

このように地本一支社間で団体交渉を行い、改善できるのは過半数以上が労働組合に加入しているためです。職場の労働時間について解決できるのはJR東労組だけです。私たちの雇用と利益を守るために、JR東労組に結集しよう！



JR東労組に結集し、働きがいのある職場をつくろう！